



土砂災害現場からの救出活動訓練

## 伊黒・富坂区で土砂災害防災訓練

# 梅雨や台風シーズンに備えましょう！

6月5日(日)、土砂災害防止月間にあわせて、平成28年度土砂災害全国統一防災訓練が行われました。高島市では、高島伊黒・富坂区を対象に、住民をはじめ、警察、消防、自衛隊、行政等の関係機関、約220人が参加する土砂災害防災訓練を行いました。

訓練では、集中豪雨により土砂災害の危険性が高まったとの想定で、対象住民に防災行政無線等を活用して、避難指示等が伝達され、住民らは一時避難所に集合、その後、広域避難所の高島B&G海洋センターへ避難しました。その後、避難所体験や防災講座を受講されました。

今後、梅雨時期や台風シーズンがやってきます。今一度、昨年8月にお配りしました「高島市総合防災マップ」を参考に、市民の皆さん一人ひとりが災害に備えましょう。

(総合防災局)



避難所体験



避難行動要支援者を、自衛隊の装甲車で搬送。

主な内容

### 特集 高島市の男女共同参画の状況 … ②-④

- 7月10日は参議院議員通常選挙の投票日です … ⑥
- あなたの夢を実現させてみませんか? … ⑦
- 高島の夏まつり … ⑨

スマートフォンで広報たかしまを配信しています

「広報たかしま」はスマートフォンアプリ「i広報紙」でも配信しています。スマートフォンから当アプリをダウンロードしてお使いください。※アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者のご負担になります。



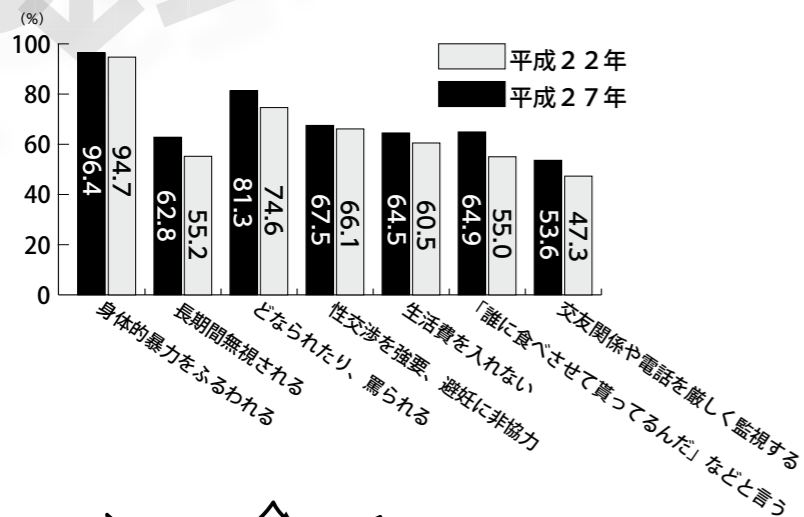
市の花  
カキツバタ



市の木  
サクラ

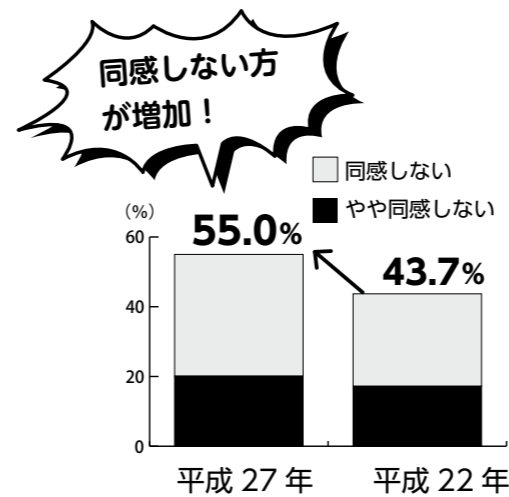


市の鳥  
ヒバリ



DVに関しては、このような行為をDVであるという認識が微増しており、別のセクハラに関する質問では、前回と比較しても変化がありません。よって※DV・セクハラ認識に関しては、あまり改善されていません。

次の行為をDVだと思えますか？



「同感しない、やや同感しない」人の割合は増えており、この考え方について同感しない人の割合が確実に増えています。

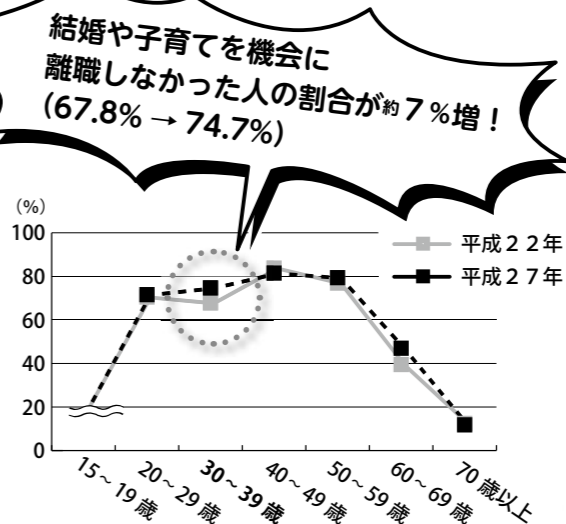
「男は仕事、女は育児」という考え方に同感しますか？

昨年度実施した男女共同参画市民意識調査の結果の一部をご報告します。この結果をもとに、改めて身近な男女共同参画について考えてみましょう。

# 高島市の男女共同参画の状況

平成27年度市民意識調査の結果から読み解く

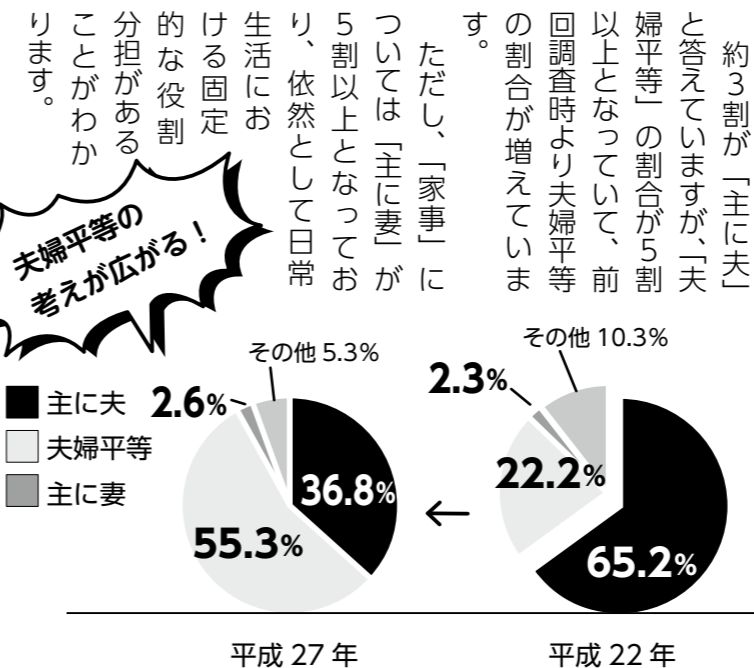
女性の就労率は？



女性の就労率でみると、平成22年調査では30~39歳に「仕事をしている」割合がいったん低くなるが、平成27年調査ではM字型カーブがみられなくなり、結婚や子育てでも女性が就業を中断しなくなったことがわかります。

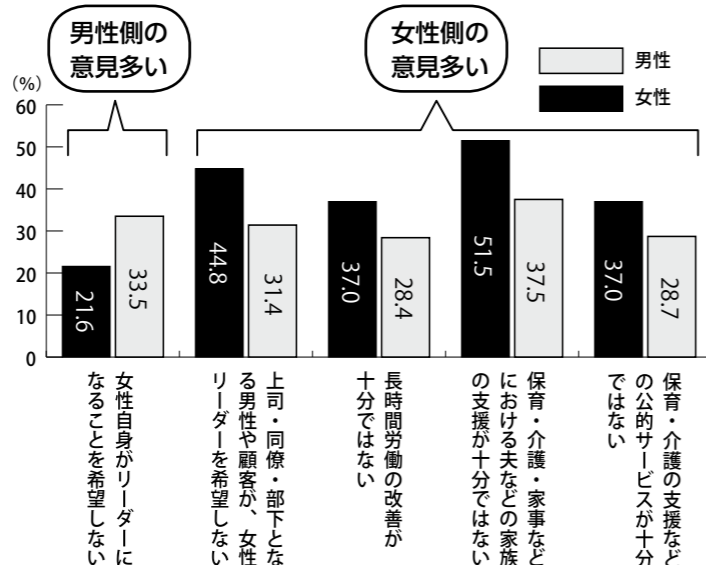
結婚や子育てを機会に離職しなかった人の割合が約7%増！ (67.8% → 74.7%)

生活費を稼ぐのは主に誰ですか？



夫婦平等の考えが広がる！

女性リーダーの障がいとなるものは何だと思えますか？



性別による違いが明らかに

女性のリーダーが増えない要因としては、女性側は「労働環境などが改善されていないため」と考え、対して男性側は「女性自身がリーダーになることを希望しないため」と考える等、性別による意見の違いがみられます。女性側の意見から、女性が家庭内で保育・介護・家事等に関わる機会が多いため、社会でリーダーになることを躊躇していることがわかります。

## 調査結果による傾向

- ①全体として高島市民の男女共同参画に対する意識は向上している
- ②DVやハラスメントに対する認識があまり改善されていない
- ③女性リーダー観には性差があるなど、女性の活躍については、まだまだ課題が多い

【用語解説】

- ・M字型カーブ… 女性の就労率は、結婚・出産期にあたる年代に一旦低下し、育児が落ち着いた時期に再び上昇する傾向にある。
- ・セクハラ… セクシュアル・ハラスメント：性的嫌がらせ
- ・DV… ドメスティック・バイオレンス：夫婦・恋人間の暴力

平成27年9~10月に高島市在住20歳以上の市民から計2,000名を無作為抽出により調査(有効回答票817票、回収率40.9%)。平成22年に実施した市民意識調査と比較し、平成27年の調査結果がどのように変化したかを表しています。

# 「高島らしい」男女共同参画を目指して

調査結果については、前ページの結果のとおりになりました。国の動きを見てみますと、平成28年4月から女性活躍推進法が施行され、今後ますます女性が活躍する社会の実現が求められています。

この先、女性が活躍するには、これまでの男性中心社会のあり方を見直し、女性自らの意志で「どう活躍するのか」を決められる社会を実現しなければなりません。例えば、労働について考えたら、フルタイムで働くことが当たり前としてきたこの社会の構造を変えようという取り組みが必要ではないでしょうか。

そのためには、男性は女性活躍についての意識を変え、これまでの社会・働き方を見直す必要がある。

りますし、女性のこれからの活躍には、女性としての発想とその多彩な能力が発揮される働きかけが必要なのかもしれません。

今回の調査で明らかになったこれらの課題に対する施策を盛り込んだ「第2次高島市男女共同参画プラン」を、今年度市民の皆さんと共に作っていきます。

また、市内では下記のような男女共同参画に関するさまざまな取り組みが行われています。積極的に参加して、あなたも男女共同参画の一步を踏み出しましょう。

☎(25) 8524

## 男女共同参画推進協議会

(愛称：ハーモニイズ高島)

昨年度で、設立から10周年を迎えました。家庭・地域・学校・職場などあらゆる分野で性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる社会の実現に向けて、フォーラムや研修会を開催しています。

一昨年には企業を訪問調査し、企業における女性の働きやすさのための9つの指標を作成しました。本年度はその指標に基づき企業の従業員へのアンケート調査を実施する予定です。

また、一緒に活動していただける会員も募集しています。



男女共同参画 原点に還ってみませんか!!フォーラムを開催



イクメン・カジダン 写真コンテスト2015

### 五年目の女性学

毎月さまざまな映画とトークで、女性・男性が抱えている問題を掘り下げて研修を行っています。年齢・性別は問いません。お気軽にご参加ください。

7月の内容は…

■日時 7月9日(土) 14時から

■場所 働く女性の家(ゆめぱれっと高島)

■内容 映画『日の名残り』鑑賞とトーク  
英国の作家カズオ・イシグロの珠玉の名作に基づいた映画です。

■参加料 無料 ※申し込み不要

※今後も、月1回開催していますので、興味のある方は下記までお問い合わせください。

平成27年度の事業から

- ▼その他の事業
- ・総会と併せて講演会を開催「家族への感謝と働く喜び」
- ・会員研修「女性の働きやすさの指標づくり学習会」
- ・「女性の働きやすさの指標」に基づく企業訪問の実施
- ・広報誌「明日葉」発行

☎(22) 5775

# 「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

総合戦略はどうなってるの? vol.2

「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」事業の取り組みを紹介するコーナーの第2弾です。

今回は、「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を目標としている「子ども医療費助成事業」と「ファミリー・サポート・センター運営事業」について、紹介します。

【基本的なテーマ】  
・子育てとビジネスキャリアの両立  
・地方で子どもを育てる安心感(高島の良さを生かした教育)

【基本的方向】  
・若者が希望通り結婚し、子どもが持てるよう、若い世代の経済的安定を図ります。

「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」政策分野  
・妊娠・出産・子育てに  
ついて、切れ目のない支援を行います。  
・サービスの充実や子育てに係る負担軽減などを  
通じて、子ども・子育て  
支援の充実を図ります。

## 子ども医療費助成事業

乳幼児や小中学生の医療費の一部を助成することにより、これらの人々の保健の向上と福祉の増進を図る目的で実施している事業です。

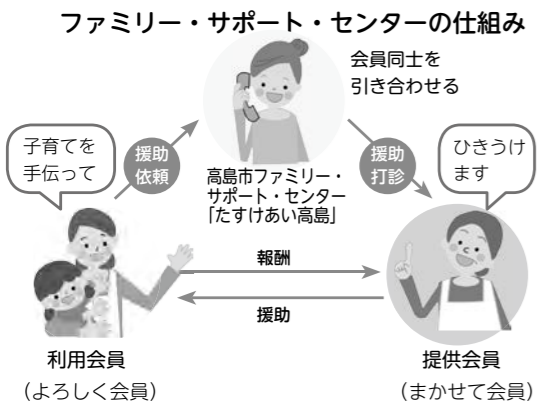
平成21年10月からは、保護者の所得制限に関係なく、すべての乳幼児の一部負担金を市で助成しており、平成28年4月には、保護者の所得制限と自己負担金を撤廃しました。

さらに保護者負担を軽減するため、平成26年10月から中学校卒業までの子どもにかかる医療費の自己負担分を助成しています。

子ども医療費を助成することで、子育てに関する負担を軽減し、子ども・子育て支援の充実を図っています。

## ファミリー・サポート・センター運営事業

子育て世代の育児支援を行い安心して子どもを産み育てることができる体制を整備します。子育て経験があり、育児支援の可能な人を募集し、ファミリー・サポート・センターの「まかせて会員」に登録。同様に、育児支援を必要とする人々を「よろしく会員」として登録し、両者のマッチングを行います。



## 今後に向けて

今後は、戦略に掲げる事業を確実に実施していくことで、妊娠・出産・子育てについて、切れ目のない支援を行います。そして、子育てサービスの充実や子育てに係る負担軽減などを通じて、子ども・子育て支援の充実を図ること、地域の活性化を進めていきます。



「高島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」とは…  
人口減少に歯止めをかけるとともに、人口が減少する中であっても、将来にわたって安心して暮らし続けることができる、持続可能な地域社会づくりに取り組むため、昨年策定した計画です。

☎(25) 8114

# 7月10日は 参議院議員通常選挙の投票日です

皆さんの意思を国政に反映させる大切な選挙です。大切な1票を無駄にしないよう、必ず投票しましょう。

## 高島市で投票できる方

今回の参議院議員通常選挙から満18歳以上の方が投票できるようになります。詳しい条件は次のとおりです。

平成10年7月11日以前に生まれた方で、平成28年3月21日以前から、引き続き3か月以上高島市に住所があり、選挙人名簿に登録されている方。

## 〔高島市へ転入された方〕

平成28年3月22日以降に高島市へ転入届を出された方は、高島市では投票できません。

ただし、前住所地の選挙人名簿に登録されていたれば、前住所地で投票できます。(※前住所地の選挙管理委員会にお問い合わせください。)

## 〔高島市から転出された方〕

平成28年2月22日以降に、高島市から転出された方で転出先の選挙人名簿に登録されていない方は、高島市の選挙人名簿に登録されていれば、高島市で投票することができます。

## 期日前投票をご利用ください

投票日(7月10日)に、仕事や旅行、冠婚葬祭などの理由で投票所へ行けない方は、期日前投票をご利用ください。

### 〔期日前投票の期間と場所〕

#### 〔市役所本庁〕

6月23日(木)から7月9日(土)までの毎日

8時30分から20時まで

#### 〔各支所〕

7月2日(土)から9日(土)までの毎日

8時30分から20時まで

投票日 7月10日  
投票時間 7時から20時まで  
(一部の投票所では19時までとなります)

## 投票時間の繰り上げにご注意ください

投票所と開票所の距離が離れている山間地域などは投票時間が1時間繰り上げられ19時までとなりますのでご注意ください。

## 第1投票区(マキノ町西浜)の投票所が変わります

これまで投票所として使用していた西浜集会所の工事に伴い、第1投票区の投票所が西浜老人憩の家に変更となります。お間違えのないようご注意ください。



# あなたの夢を実現させてみませんか?

## 高島市の特定創業支援事業のご案内

高島市は、創業支援事業者(高島市商工会、地域金融機関等)と連携した創業支援事業計画を策定し、平成27年10月2日に経済産業省から認定を受けました。この認定に伴い、市内で創業をお考えの方、創業後間もない方(創業後5年未満)を対象に、次の2つの特定創業支援事業を行います。

### 〔たかしま実践型創業塾〕の開催

創業希望者を対象に「たかしま実践型創業塾」を開催します。(下記の記事参照)

### 〔ワンストップ相談窓口〕の設置

高島市商工会内に、創業希望者に対して、ビジネスプランから資金計画等、幅広い分野の相談に対応するワンストップ相談窓口を設置します。

## 事業参加者にはこんなメリットが!

- 1 登記にかかる登録免許税が軽減!  
(株式会社設立時)
- 2 創業関連の融資にかかる信用保証料(無担保・第三者保証人なし)が拡大!  
(日本政策金融公庫が取り扱う)
- 3 新創業融資制度の自己資金要件が撤廃!
- 4 創業資金融資の利子補給!  
高島市 独自

●特定創業支援事業とは・・・  
創業を行おうとする方に対する継続的な支援で、経営、財務、人材育成、販路開拓の知識がすべて身につく事業をいいます。

※メリットを受けるためには創業塾への参加が必要です。詳しくはお問い合わせください。

## たかしま実践型創業塾2016 参加者募集

「独立開業したい!」「ずっと夢だったお店を開きたい!」と考えていても具体的に何から準備すればいいのか分からない。そんな悩みを「たかしま実践型創業塾」では解決します。

### 創業塾のPoint

- ◆各分野の専門家が集合し、創業に必要な実践的なノウハウをお伝えします!
- ◆創業を成功させるための顧客獲得力を身に付ける、マーケティング重視のカリキュラム!
- ◆中小企業診断士による個別相談で一人一人に合わせた、事業化に関するサポートを行います!
- ◆グループワークや交流会を通して参加者同士のネットワーク作りをお手伝いします!

- ▶場所 高島市商工会本所(安曇川町田中89)
- ▶対象者 創業に興味のある方・これから創業、起業を予定している方・創業して間もない方
- ▶定員 15人
- ▶受講料 1,000円(全講義分・テキスト代含む)
- ▶申込方法 7月25日(日)までに申込書にて高島市商工会までお申し込みください。

※申込書は高島市商工会ホームページで入手可能です。(http://www.takashima-syo.jp/)

日程	内容
7月30日(土)	(午前)オリエンテーション・創業の基礎知識、(午後)マーケティングの基本①・創業者からの体験談、交流会
8月6日(土)	(午前)マーケティングの基本②、(午後)経営者に必要な税務・財務の基礎知識
8月20日(土)	(午前)販売戦略の基礎知識、(午後)効果的な販売促進
8月27日(土)	(午前)WEBを活用した販売促進、(午後)人事労務の基礎知識・資金調達、融資制度・まとめ
8月31日(水)	(午後)講師による個別相談

☎ 高島市商工会 経営支援課 ☎ (32) 1580

☎ 商工振興課 ☎ (25) 8514

## 【投票時間が繰り上げられる投票所】 7時から19時まで

地域	投票所
マキノ	野口 草の根ハウス野口集会所
	在原 在原草の根ハウス
	山中 山中生活改善センター
	下 下区民会館
	浦 地福庵
今津	小荒路 小荒路多目的集会施設
	角川 角川生活改善センター
	椋川 ECC学園高等学校
朽木	天増川 天増川自治会交流施設
	保坂 保坂区草の根ハウス
	雲洞谷・能家 朽木雲洞谷集会所
朽木	中牧 高島市立朽木西小学校
	木地山 朽木木地山集会所
	平良 朽木平良集会所
	村井・大野 朽木村井集会所
朽木	栢生 朽木栢生農事集会所

☎ 高島市選挙管理委員会事務局 ☎ (25) 8000

# 高島の夏まつり

高島を彩る地域の夏まつりの日程を紹介します。

## 2016あど川夏まつり 宴JOYあどがわ

▶日時 7月30日(土) 17時～21時30分  
▶場所 健康の森梅ノ子運動公園特設会場  
▶内容 園児創作みこし、ステージ発表、模擬店など  
閩あど川夏まつり実行委員会 (安曇川支所内)  
☎(32) 1131

## 近江今津ふるさと夏まつり やっさ!今津!!2016

▶日時 8月1日(日) 16時～21時30分  
▶場所 高島市民会館駐車場  
▶内容 高島音頭総おどり、模擬店、湖上灯ろう、  
ステージイベント、花火大会など  
閩近江今津ふるさと夏まつり実行委員会 (今津支所内)  
☎(22) 2551

## マキノサマーカーニバル2016

▶日時 8月6日(土) 15時～21時  
▶場所 マキノサニービーチ高木浜  
▶内容 ライブステージ、ビンゴ大会、  
ふるさとバザール、花火大会など  
閩四季遊園マキノ交流促進協議会  
☎(28) 8002

## 2016たかしま夏まつり

▶日時 8月6日(土) 15時30分～21時15分  
▶場所 萩の浜(北浜)  
▶内容 ステージ発表、抽選会、花火大会など  
閩たかしま夏まつり実行委員会  
☎(36) 2011

## 身体障害者相談員および 知的障害者相談員が 相談をお受けします!

身体に障がいのある方や知的障がいのある方、また、そのご家族を対象に、日頃の家庭での生活における困りごとや悩み事、障がい者福祉全般に関する相談をお受けします。秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

### ▼身体障害者相談員

氏名	住所・電話番号
かなたに てるお 金谷 照夫	マキノ町海津 (28) 0453
しみず まさはる 清水 政治	今津町桂 (22) 1386
あだち いさお 足立 勲	新旭町藁園 (25) 2848
しみず としひろ 清水 透弘	安曇川町青柳 (32) 4208
やまもと しげお 山本 重夫	今津町南新保 (22) 4531
なかえ みつお 中江 光男	音羽 (36) 0630

### ▼知的障害者相談員

氏名	住所・電話番号
いしだ たかよし 石田 孝義	今津町大供 (22) 0876
こまい しょういち 駒井 正一	安曇川町北船木 (34) 0658
こじま のりこ 小嶋 典子	勝野 (36) 2040

閩障がい福祉課 ☎(25) 8516



## もうすぐ夏休み。 家族で地域で子どもを守ろう

7月は青少年の非行・被害防止強調月間

もうすぐ夏休みです。青少年にとっては、自由な時間が増え、気持ちが開放的になる季節です。飲酒、喫煙、深夜徘徊、暴力行為、危険ドラッグなどの非行や、犯罪に巻き込まれないように地域全体で青少年を見守り、支え育てる環境が大切です。

普段から青少年自身が気をつけることが大切ですが、家庭や地域、行政も一体となって取り組む必要があります。青少年の非行化や犯罪被害を防止するために皆さんのご理解とご協力をお願いします。



### 青少年の皆さんへ

●万引き、飲酒、喫煙、危険ドラッグ…  
あなたの未来を壊さないでください。

●出会い系サイト、児童ポルノ…  
あなたに傷ついてほしくありません。

### 「家族や地域の皆さんへ」

「青少年とのふれあい」  
登下校の時間帯の声かけ、夏休みのラジオ体操、地域での行事などに積極的に参加して、地域の青少年と関わりをもつ時間を増やしましょう。

「青少年の非行・被害防止」  
夜更かしや深夜徘徊などの行動は、非行への第一歩となります。青少年への積極的な声かけをお願いします。

「スマートフォンに潜む危険」  
迷惑メール、個人情報漏えい、出会い系サイトによる被害やトラブルが多発しています。スマートフォンの機能は便利ですが、危険性もあります。使い方によって被害者にも加害者にもなりますので、危険性をよく理解し、使い方のルールを決め、適切なフィルタリング設定をお願いします。  
※青少年について気になる行動がある場合、高島市少年センターまでご連絡ください。

閩青少年課  
☎(32) 4458  
閩高島市少年センター  
☎(32) 3828

## 困ったことがあれば、 相談してください。

学校のことや友達のことでも落ち込んだり、イライラしたり、悩んだりしていませんか。ひとりで悩まず誰かに相談しましょう。

### ▼相談方法

面談 (来所・訪問)、電話  
※事前予約により、下記時間外や土曜日・日曜日、祝日の相談にも応じます。また、相談場所はお電話に依ります。まずはお電話ください。

### ▼相談時間

月～金曜日 9時～17時  
(土日、祝日、12月29日から1月3日まで休み)

### ▼相談内容

学校のこと、友達のこと、家族のこと、仕事のこと、問題行動など  
(おおむね中学生～30代まで)



子ども・若者支援センター「あすくる高島」  
安曇川町田中455 (安曇川支所内)  
相談専用電話 (32) 3824